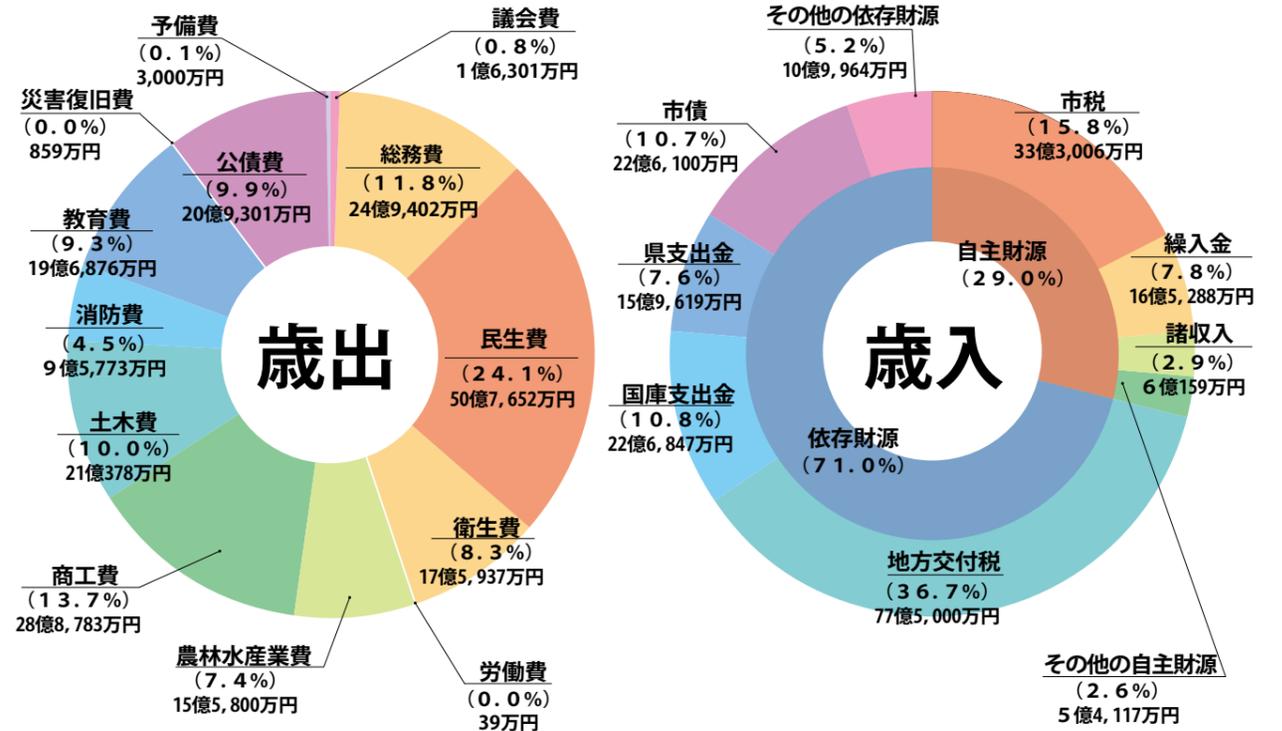


一般会計予算額は 211億100万円

— 前年度比28億2,200万円(15.4%)増 —

7年度 予算



※ 構成比と金額は、各項目を四捨五入していますので、合計は必ずしも一致しません。

予算特別委員会での主な質疑

- Q** 7月に参議院議員通常選挙、9月に市長選挙と市議会議員補欠選挙、8年4月には市議会議員選挙がある。投票率の向上を図るため、主権者教育が必要では。主権者教育として、7年度は小中学生による「子ども議会」の実現に取り組みでいきたいと考えている。
- A** 市制施行20周年記念事業について、次代を担う子どもたちの関わり方は、8月31日に開催を予定している記念式典では、子どもたちが関わることでできるアトラクションを予定している。また、それ以外の取り組みについても教育委員会の内部で検討中である。
- Q** J R花輪線利用促進事業のエキタグスタンプラリーの内容は。
- A** エキタグスタンプラリーとは、電子タグにスマートフォンをかざすことで、駅ごとにスタンプを取得できるデジタルスタンプラリーである。道の駅の紙のスタンプラリーのデジタル版で、駅への来場者を増やしていきたいと考えている。
- Q** コミュニティバス運行事業について、7年度に西根・松尾でデマンド方式を導入する予定は。
- A** デマンド交通の実証試験を行う予定である。具体的には、システムの検討や運行方法を模索し、市内の交通事業者と協力して運行を実施する。

敬老の日を中心に関連している自治会が多いが、年度内に実施する場合でも事業は交付対象となるのか。

- A** 地区によっては新年会などで敬老会を一緒にやっている自治会もある。そのような敬老会の実施についても補助金の交付対象となる。
- Q** 花き品種開発事業について、昨年度大発生したオオタバコガの対策は。
- A** 7年度はオオタバコガの発生予測の箇所を増やし、生産者へ情報共有しながら予防、予測に努める。
- Q** 担い手育成支援事業に関連して、地域の農業や農地の課題解決に向けて策定した地域計画の現状と課題を伺う。
- A** 地域計画は策定済みだが、具体的に農地の集積は進んでいない。今後は、地域計画に基づいて毎年話し合いを行い、農地の集積を進めていく予定である。
- Q** 有害鳥獣駆除事業のクマ対策システム改修業務委託料について、具体的な内容を伺う。
- A** 昨年より運用している熊出没情報システムは、地図が見づらいという声があり、7年度からはグーグルマップに出没情報を表示できるように改修する。
- Q** 市繁殖育成センターで市外の牛を受け入れる可能性は。
- A** 市外からの受け入れについては、指定管理者と協議をしながら、早急に結論を出していく。

予算特別委員会での主な質疑

- Q** 昨年度と比較して、歳入の市税は全体で約1億円の増収が見込まれている。その主な要因について伺う。
- A** 市税の増収の理由は、給与所得の上昇に伴う個人住民税の増収、地熱発電関連法人の業績向上が見込まれることによる法人住民税の増収、さらに、発電関連法人の取得財産の増加が見込まれることによる固定資産税の増収である。
- Q** 7年度のふるさと応援寄附金の予算額は3億円であるが、6年度の予算額は2億円となっている。前年度から1億円増額する根拠は。
- A** ふるさと納税の実績は5年度が2億円であり、6年度の2月末時点での実績は2億3千万円である。これを踏まえ、7年度の目標を3億円に設定した。
- Q** 国の地方経済・生活環境創生交付金とデジタル田園都市交付金の違いは。
- A** 基本的にはデジタル田園都市交付金を引き継いでいるが、ソフト事業にも対応できるなど用途の幅が広がった。(仮称)大更駅前顔づくり施設建設工事費は、補正による増減があり、非常に複雑である。今年度の予算を含めた債務負担行為の金額について、状況を伺う。
- Q** 工事契約額は19億7340万円、債務負担行為内である。追加があっても19億円に収まる見込みである。



もうすぐパパママ教室の様子

母子保健事業

【予算額】 5,956万円

【事業内容】 妊娠期から子育て家庭に寄り添い、安心して出産や子育てができるように各事業を実施する。



サイクルトレイン実証実験ポスター

公共交通機関利用促進事業

【予算額】 3,544万円

【事業内容】 J R花輪線の利用促進を目的に利用促進事業(カード作製やエキタグスタンプラリー)を実施する。



市制20周年記念事業ロゴマーク

市制施行20周年記念事業

【予算額】 1,978万円

【事業内容】 令和7年9月1日に市制20周年を迎えることから、記念誌の作成や式典などを実施する。

八幡平市交流複合施設条例や 当初予算など36議案を可決

今回は
報告 1件
市長提出議案 32件
議員提出議案 4件
請願 1件



3月定例会議案採決(議案第26号)

予算特別委員会での主な質疑

Q 大更駅前拠点施設整備事業について、維持管理費を当初の8000万円前後から1億5千万円に増額した理由は。
A 当初の試算では、施設全館を市で管理運営することを想定していたが、最終的に図書館や子育て施設を含めた全ての施設を指定管理としたためである。また、近年の人員費や物価の高騰も影響して、最終的にこの金額になった。

Q 物産振興事業において、新しく産業まつり開催事業費補助金250万円が計上されている。内容と開催時期は。
A これまで山賊まつりが実施されてきたが、農産物をはじめとする市内のさまざまな産業をPRするイベントがなかったことから、産業まつりを開催する。開催時期については、農産物が出そろった時期で調整している。

Q 企業誘致推進事業として2億5924万円が計上されている。過去5年間を見ると、誘致する企業によって支援額が540万円から3億1700万円と大きく異なっている。一方、雇用者数が1100人前後で変わらない理由は。
A 企業が支援を受ける際に従業員を増員することが要件になっている。しかし、市全体をみると、機械化や効率化が進んでおり、雇用者数は横ばいまたは若干減少している傾向にある。

Q 中小企業振興資金預託金1億2千万円の管理について、誰が管理するのか。
A 1億2千万円は各銀行に配分され、それぞれの銀行が管理することになっている。

Q 観光振興対策事業の委託料に外国人観光客受入基盤整備・情報発信業務委託料300万円、八幡平市観光動向分析調査等業務委託料600万円の合計900万円が計上されている。市観光協会による新しいDMOが承認された場合、委託先はどちらになるのか。
A 市観光協会のDMO申請が承認されれば、市観光協会への委託を進めることになる。その際、現在の八幡平DMOは認定を取り下げる申請を行うことになる。八幡平DMOの今後については、新たな組織体制が整った後、具体的な事業内容を改めて示してもらうことになっている。

Q 図書館管理事業の新図書館管理用備品購入費1億4754万円の内訳は。
A 書架を1億766万円、図書館用備品を3050万円、システムを794万円、職員用パソコンを144万円と想定し、予算を計上している。

Q 体育施設維持管理事業の総合運動公園野球場グラウンド改修工事について、内野の表土には水はけの良いチャンピオンサンドを使う予定はあるのか。
A 現在、設計業務を行っているところであり、意見を踏まえて土の種類については検討していく。

八幡平市地域交流センター条例可決

【議案第4号】八幡平市地域交流センター条例

(仮称)大更駅前顔づくり施設内に八幡平市地域交流センターを設置しようとするものです。

Q 施設の使用料に消費税の表示がないが、消費税はどのように扱つか。
A 使用料の消費税については、内税で設定している。

Q 施設の維持管理費について、債務負担行為3年間で4億5千万円となっている。当初の説明と違うのでは。
A 最終的に年間で1億5千万円を見込んでいます。最大でかかる想定される金額で、詳細は現在精査中である。

Q 施設の休館日について、条例では「原則なし」となっているが最低限の休館日を定めておくべきではないか。
A 条例では休館日は定めがないが、指定管理者が決まり次第、具体的な休館日を設定し、市民に周知する。

市子育て世代活動支援センター設置

【議案第5号】八幡平市子育て世代活動支援センター条例

(仮称)大更駅前顔づくり施設内に八幡平市子育て世代活動支援センターを設置しようとするものです。

Q 条例第1条にある「中学校就学の始期に達するまでの者とは、ハロウ安比校の年齢該当者も含まれるのか。
A ハロウ安比校に通学している児童についても、同年齢であれば利用可能である。

Q 職員の見守り体制は。
A 大きな遊具の付近には職員を配置し、遊び方の指導や安全確保に努める。

Q 保護者1人に対して子ども3人まで利用できるという制限は、実際の子育て現場の状況に合っているのか。
A 他の類似施設の基準を参考にし、保護者1人が安全に見守れる人数として3人と設定した。



市総合運動公園野球場

体育施設維持管理事業

【予算額】 5億120万円

【事業内容】 体育施設および付随物品などの適正な維持管理や総合運動公園野球場グラウンド改修工事を行う。



市立図書館

図書館管理事業

【予算額】 2億2,065万円

【事業内容】 図書館の管理運営および新図書館の図書資料や書架の購入を行う。



建設中の顔づくり施設

大更駅前拠点施設整備事業

【予算額】 19億9,412万円

【事業内容】 (仮称)大更駅前顔づくり施設を中心に大更駅前周辺のにぎわいを創出する。

